矢崎ブランチ





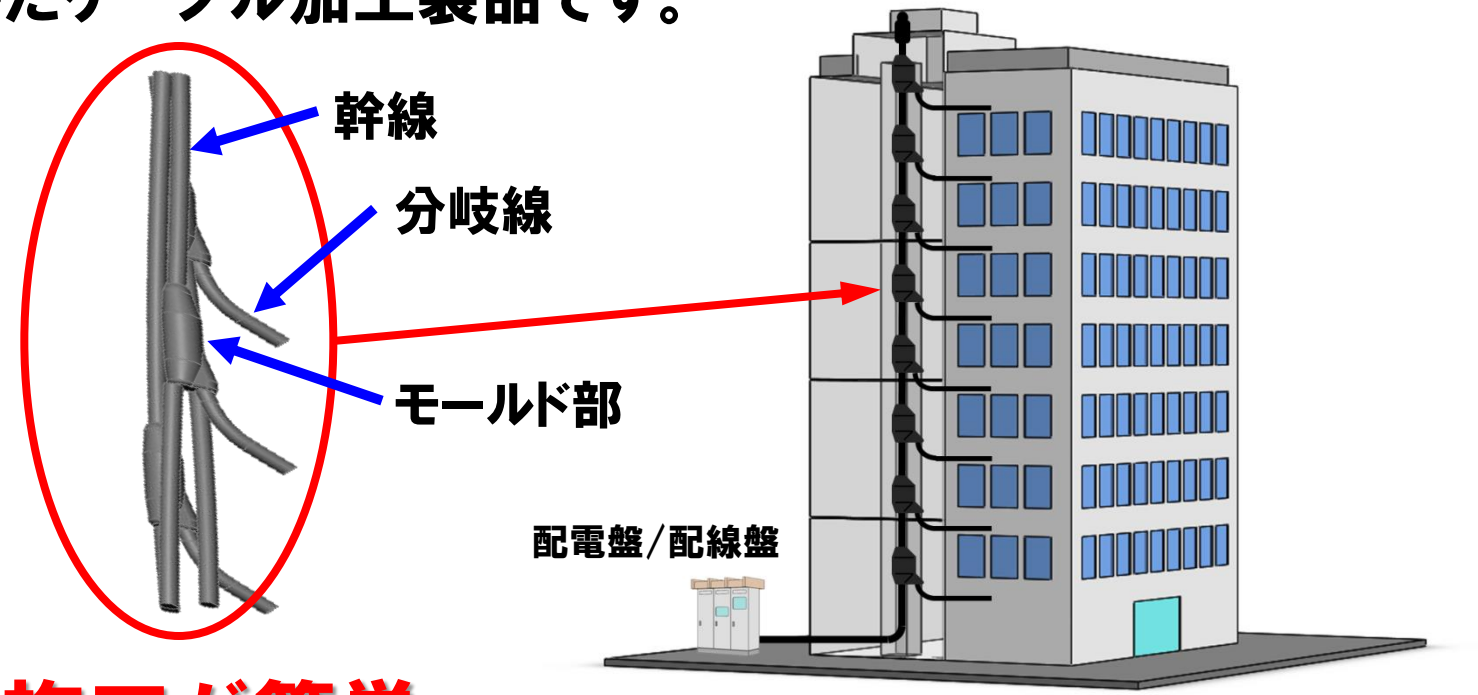
矢崎エナジーシステム(株)

目次

1. 矢崎ブランチとは
2. 矢崎スリムブランチについて
    2-1. お客様からのご意見・ご要望
    2-2. 特長
    2-3. モールド部小型化によるメリット

1. 矢崎ブランチとは

ビル、マンションの建築現場の電気配線図に基づき、工場で予め幹線と分岐線を接続し、モールドによる絶縁処理を施したケーブル加工製品です。

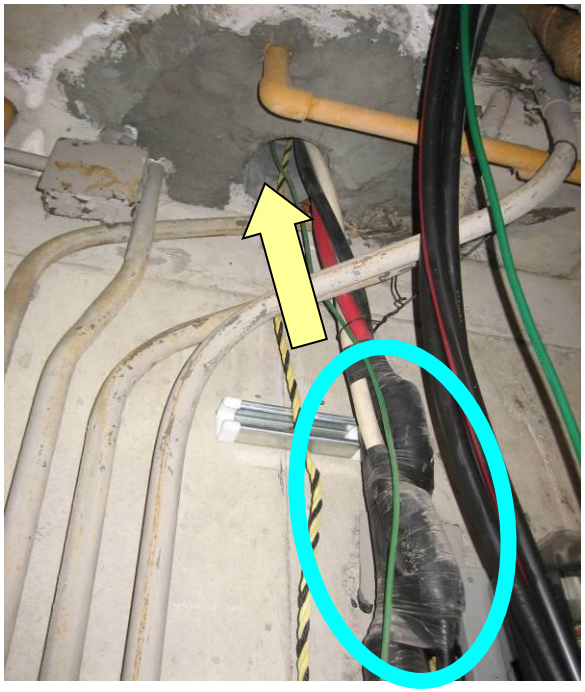


- **施工が簡単**
- **接続部の高品質、高信頼性を実現**

2. 矢崎スリムブランチについて

2-1. お客様からのご意見・ご要望

建築物の各階をつなぐ貫通孔にブランチケーブルを通線する作業があるが、そこでモールド部が引っかかりやすい。
できるだけ小さくして欲しいとの強いニーズあり。



モールド部が通しにくい

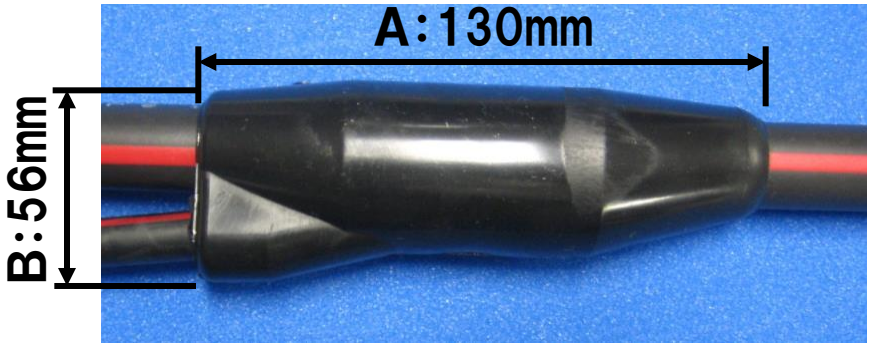
→モールド部の小さいものが欲しい

『業界最小モールド』を実現

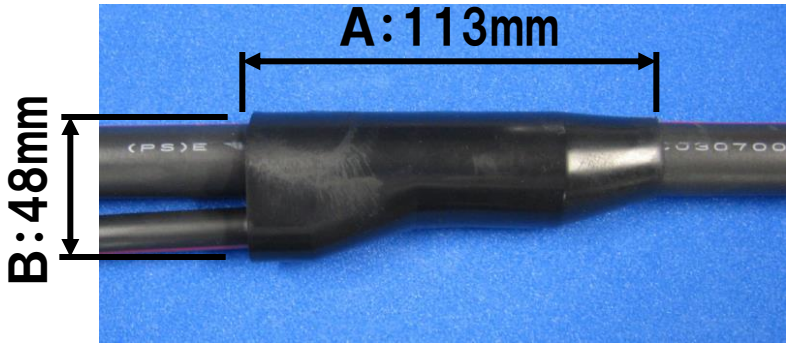
2-2. 特長

従来品矢崎ブランチと矢崎スリムブランチのモールド部寸法比較

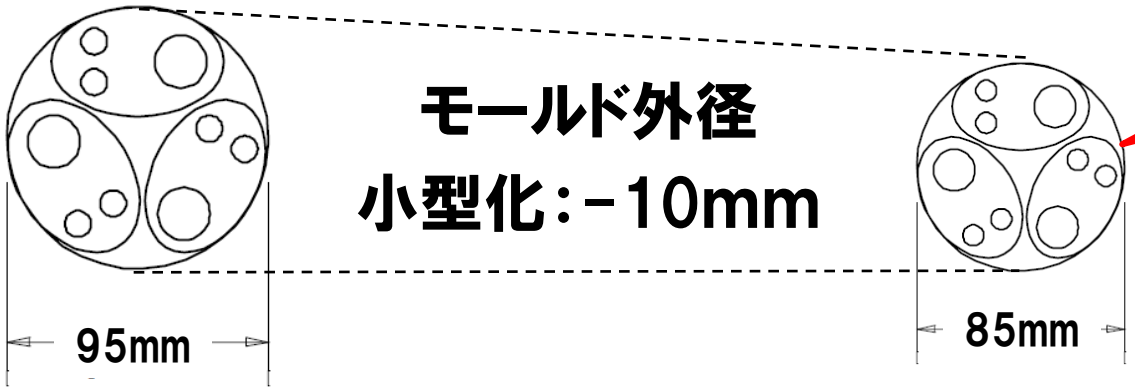
従来品矢崎ブランチ



矢崎スリムブランチ



例）幹線が150mm²の分岐線38mm²場合



体積比
37%ダウン

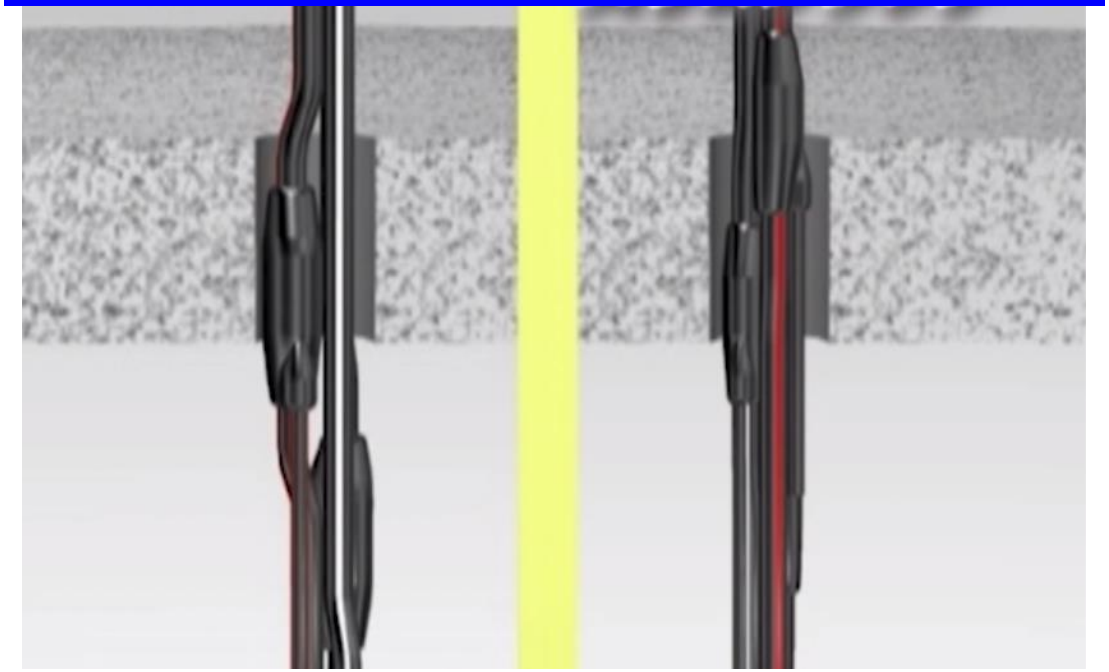
従来品矢崎ブランチ、
矢崎スリムブランチは
共にJCS準拠

2-3. モールド部小型化によるメリット

a. 通線作業が容易

モールド部が小型化されて**引っ掛かりがない**

従来矢崎ブランチ　矢崎スリムブランチ

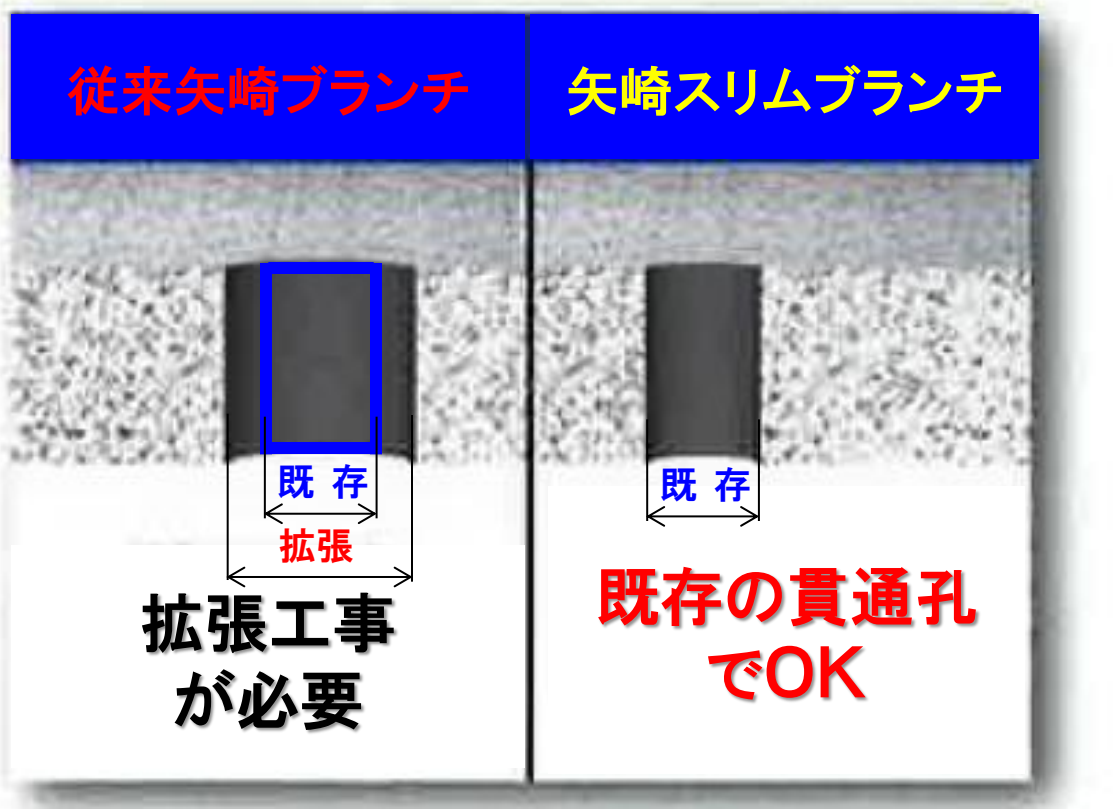


モールド部が**通しにくい**　　モールド部が**通しやすい**

2-3. モールド部小型化によるメリット

b. 貫通穴拡張工事が不要

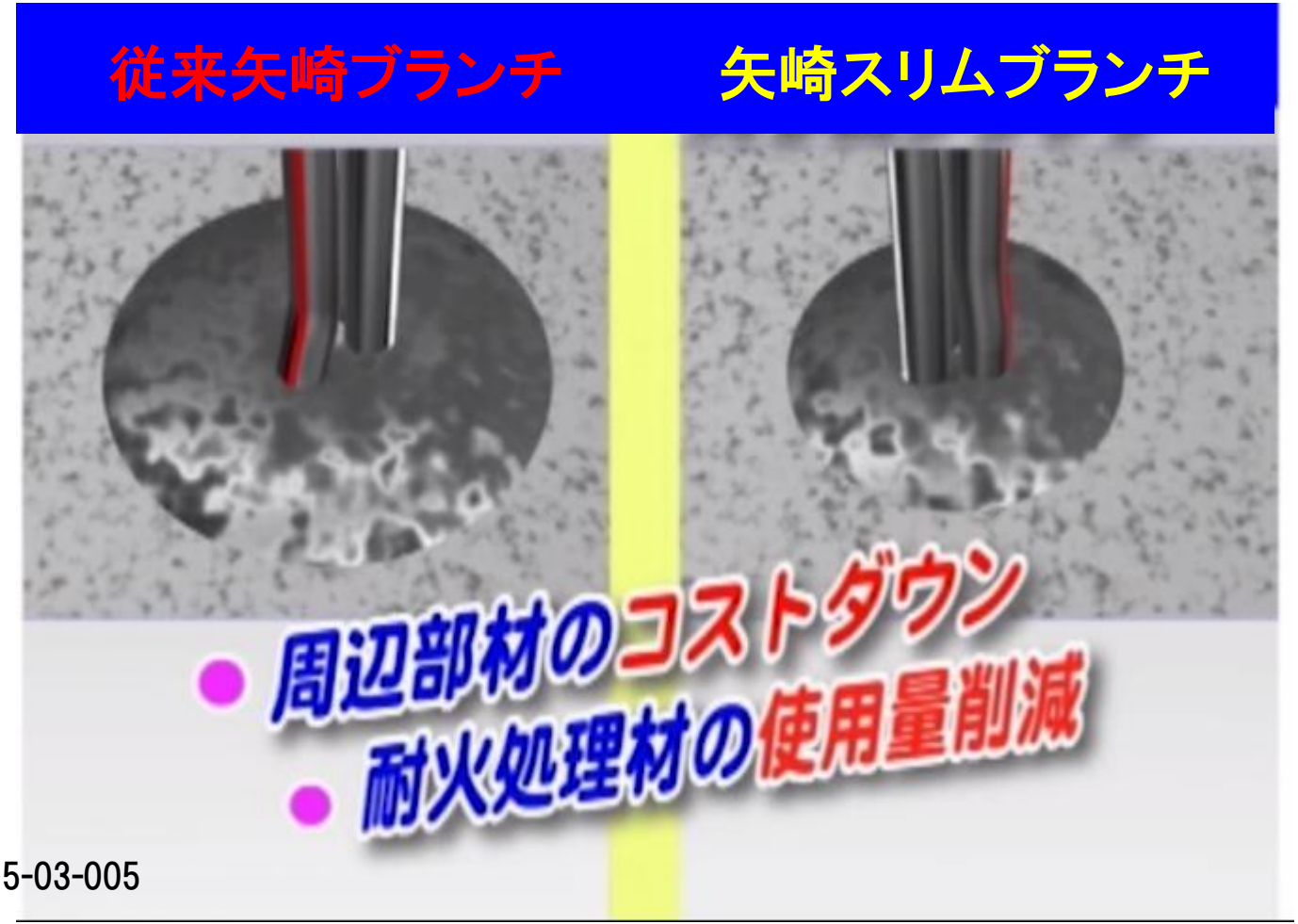
電源容量をアップする改修工事において、**既存貫通穴の拡張が不要**



2-3. モールド部小型化によるメリット

c. 耐火処理剤の削減

貫通穴が小さいので**耐火処理剤の使用量を削減**できる



簡単施工を実現し
くらしの「今」と未来をつなぎます

YAZAKI